



2 学期開幕！

37日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。夏休み中は学校も静かなものでしたが、寂しさもありました。今日から子どもたちの元気で明るい声が響き渡り、寂しそうだった教室や廊下もどこか嬉しそうです。私たちも、子どもたちを前にして、元気をもらうとともに気の引き締まる思いでいます。

保護者の皆さんも、夏休み期間中、お忙しくされていたことと思います。今日からまた慌ただしい毎日が始まりますが、教職員一同、子どもたちが日々成長していけるよう頑張っていきますので、変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

児童生徒のみなさん、どのような夏休みになりましたか。自分で立てた目標の達成に向けて成長できる夏休みになったでしょうか。今日から始まる2学期も自分なりの目標を立てて、一日一歩ずつでも成長していける時間にしていきましょう。

目標と目的

とはいうものの、「目標」は何のために立てるのでしょうか。それは、「目的」を達成するためです。例えば、何のために勉強を頑張るのか。将来就きたい職業に就くためだったり、難病を克服するための薬を開発して、困っている人の力になるためだったりするかもしれません。これが「目的」です。そのために、「毎日1ページ自主勉強をする」「宿題を忘れずにする」という細かな目標を立てるのです。目標の先には、目的があります。

登山で例えると、頂上まで登ってきれいな景色を見るという目的を達成するためには、まずはここまで、次にここまで登ろうという細かな目標を立てることが必要です。その目標を達成するために一步一步頑張るのです。そして、その先に「目的」のゴールがあります。

今日から始まる2学期、少し先の「目的」をイメージして、日々の目標を立てると具体的なイメージを持つことができると思います。ぜひ考えてみてください。



2 学期始業式～校長あいさつより～



みなさん、おはようございます。

夏休みが終わって、今日から2学期が始まります。

みなさんの元気な姿を久しぶりに見ることできて、とても嬉しいです。

今年の夏休みはとても暑かったですね。この夏休み、大きな事故やけがの知らせはなかったのも、安心しています。みなさんは、夏休みをどのように過ごしましたか？

私は、戦後80年ということもあり、広島市の平和公園に行ってきました。平和公園には何年か前にも行ったことはあったのですが、その時と違うことがありました。それは、外国の人がたくさんいたということです。そして、資料館の中に入ってみると、外国人の親子がいて、お母さんが子どもに何か説明をしていました。お母さんの話を聞いて、子どもは涙をこぼしていました。何を話していたのかは分かりませんが、きっと写真や資料を見て、戦争の恐ろしさや悲しさを伝えていたのでしょう。それだけ、世界の人たちも平和を願っているということが分かります。

ここ広島は、「原子爆弾」という大きな爆弾を落とされ、たくさんの方が命を落としました。先日、映画「火垂るの墓」もテレビで放送されていました。（戦争によって家族を失い、幼い兄妹が懸命に生きようとする姿が描かれています。）戦争によって失われるものの大きさや悲しさを私たちに伝えてくれています。決して、昔の出来事と簡単に忘れてしまっているものではないこと、そして、平和の大切さを改めて考えさせられます。

平和は、誰かが与えてくれるものではありません。一人一人が感じ、考え、行動して守り続けられるものです。

もう少し、身近な問題として考えてみてください。

それはどういうことかという、友だちや家族、周りの人が傷つくような言葉を言ったり、態度をとったりするようなことはしないということです。相手の気持ちを考え、感じ、行動にうつしましょうということです。「平和」について考えるとき、まずはみなさんの身の回りの平和から考えてみてください。

さあ、今日から2学期の始まりです。

今、こうして学べることに、おいしい給食を食べられること、周りの友だちと笑い合えることは、世界中の戦争で苦しんでいる子どもたちから観ると、当たり前のことではありません。その当たり前に感謝をし、「平和」な想青学園を、学年を、クラスをみんなで創り上げていしましょう。

